

町生誕120年記念事業

第1回検討懇談会を開催

記念事業のシンボルマークが決定

来年度が笠松町生誕120年にあたることから、町ではこの節目に相応しい事業実施を予定しています。このため、事業の内容などに関する検討を行うため、「第1回笠松町生誕120年記念事業検討懇談会」が7月30日に役場で開催されました。

同検討懇談会は、各種団体から推薦を受けた10人の委員で構成され、町民を代表して記念事業の内容などについて検討されます。

第1回の検討懇談会では、会長・副会長の互選などが行われ、また、シンボルマーク、スローガンおよび記念事業の公募について検討されました。

なお、シンボルマークについては、笠松の頭文字Kを人(町民)の形にデザインし、笠松町が未来にむけ躍進する様子を表現した、100年記念事業当時のデザインが優れているため、今回の事業でも使用することが提言されました。

なお、同検討懇談会の委員は次の皆さんです。(敬称略)

【会長】岡田文雄

【副会長】岩井弘榮

【委員】伊藤弘、奥田富雄、加藤一夫、加藤知彦、服部靖嗣、馬淵文字、山田晴生、山田善夫



笠松みなと公園のあずまやを望む(役場庁舎から)

長寿のお祝い

町では、皆さんの長寿をお祝いする「敬老会」を9月9日(火)に、「敬老のつどい」を9月15日(祝・月)に開催しますので、ぜひお出かけください。

なお、町内の最高年齢者は、今年度中に104歳になられる女性の方です。

また、75歳以上となられる方は2,229人(男性848人、女性1,381人)で、昨年より109人多くなっています。

区分	該当者	月日	時間	会場
敬老会	88歳の方 (大正9年4月2日～ 10年4月1日生まれの方)	9月9日(火)	午前11時～	吹原(柳原町)
敬老の つどい	75歳以上の方 (昭和9年4月1日以前 生まれの方)	9月15日(祝・月)	午前10時～	中央公民館 大ホール